

平成 30 年 5 月 第 2 回定例役員会・防災委員会議事録

(平成 30 年 5 月 13 日 於 ; 青木平区民館)

出席者 (役員会) : 区長、副区長、第 1 町内会長、第 2 町内会長、会計、理事、監事、各班班長
(防災委員会) : 各班防災委員 (2 名欠席)

報告事項について

区長より区外および区内の活動について以下の報告がありました。

1. 富丘交流センター建設検討委員会について

開催日時 : 平成 30 年 4 月 25 日 (水) 19:00~ 富丘公民館

出席者 : ①武井区長、②高木監事、③高木民生委員

(会議内容)

富丘交流センターの配置計画図として A 案、B 案の 2 案が示されました。

主要な論点は、「富丘まつり」の実施を前提とした外部イベント会場スペースおよび駐車場スペースの確保であり、審議の結果この条件を満たす B 案が採用されました。

2. 平成 30 年度 災害時要援護者について

- 「災害時要援護者」とは、高齢者、障がい者など、災害時の情報把握、避難行動、避難生活などに支援が必要な人のことをいいます。(富士宮市「災害時要援護者パンフレット」より)
- 本人希望により市役所に申請し、「災害時要援護者支援台帳」に登録された青木平区の方々の人数は以下の通りです。

1 町内 9 名 内 (非会員) 1 名含む

2 町内 3 名 内 (非会員) 1 名含む

町内	班	対象者	非会員	町内	班	対象者	非会員
1	1	4	0	2	1	0	0
	2	1	1		2	1	0
	3	2	0		3	1	0
	4	0	0		4	0	0
	5	1	0		5	0	1
合計		8	1	合計		2	1

災害時要援護者合計 : 12 名 (H30 年 5 月現在)

3. 区民館のトイレ改修工事の完了について

- 平成 30 年度の「会館・防災会計」で会館修繕費として計上した「区民館トイレ改修」は 4 月 25 日に工事が行われ、予定通り完了しました。

4. 青木平自治会ホームページの作成および区民館インターネット施設について

- 4 月 27 日、平成 30 年度定例総会の承認事項である「青木平自治会ホームページの作成およびインターネットの施設」の関する発注書を作成し、設計業者 (S a c r e o i s e a u x) に正式発注を行いました。完成は 5 月末~6 月上旬の見込みです。
- 完成時を見計らい、ホームページの編集委員の募集を行います。

◆ 確認事項

4月22日に開催された第1回定例役員会・防災委員会の中で説明された「区費の納入について」、退会時における「ゴミ集積所継続使用に関する同意書について」および非会員の「ゴミ集積所継続使用について」の三点について資料をもとに区長より再度説明が行われ、理解を共通のものとなりました。

◆ 防災委員会

区長より、今年度の防災委員会の活動として、以下の項目について説明がありました。

1. 平成29年度からの引継ぎ事項について

- 1) 第1防災倉庫の整理：不要物の廃棄
実施時期：夏祭り当日 不要物の搬出を実施します。
 - 2) 第1倉庫の屋根のペンキ塗り
実施時期：12月2日（日）地域防災訓練終了後 午前11時30分～1時間位
 - 3) 総合防災訓練および地域防災訓練時、救護訓練の一環として AED 操作訓練の継続
 - 4) 年2回実施される消火訓練では、①ポンプおよび消火栓の操作訓練と、②消火ホースを複数本接続し放水操作合図の連携訓練の継続。
 - 5) 防災備品として一本の消火ホースを2本に分岐できる双口継ぎ手の購入を予定する。
- 平成30年度の防災委員会活動の中で、上記5項目の引継ぎ事項は確実に実施してまいります。

2. 平成30年度の各防災専門委員会活動計画について

青木平自主防災会の中に4つの専門部会を組織し、防災に関する広報活動、防災訓練の企画・推進、防災器具、防災備品等の管理および小型消防ポンプ等の保守管理等をそれぞれの部会が受け持ち、災害発生に備えています。専門部会の担当は以下の表の通りです。

（各専門部会 部会長）

専門部会	部会長
A：企画・広報部会	武井 信夫
B：防災訓練部会	西尾 進輔
C：防災倉庫備品管理部会	田中 徹
D：機材管理部会	佐野 芳臣

- 平成30年度の各専門部会の活動計画は6月4日（月）の執行委員会で討議され、7月8日（日）に予定されている第3回役員会・防災委員会の中で検討していきます。

◆ 役員会

1. 「クラブ・サークル等の登録細則」について

区長より、資料をもとに新たに制定された「クラブ・サークル等の登録細則」について制定の目的および運用について説明がありました。

（制定の目的）

平成30年度の事業計画には「ボランティア活動やスポーツサークル等の立ち上げ支援」と「住民コミュニケーションの活性化」の方針が掲げられています。

これを実現していく上で重要な事は、区から支給される補助金の使途を明確にし、住民同士の交流の場として健全に運用されている事を客観的に審査することにあります。そのためには一定のルール化が必要となることから「クラブ・サークル等の登録細則」を制定致しました。

- 5月7日（月）に開催された執行委員会で「クラブ・サークル等の登録細則」案が審議され、承認されました。早速、承認された「クラブ・サークル等の登録細則」に則り、以下のクラブ・サークルの登録申請が精査され、補助金の支給が承認されました。

- ① グラウンドゴルフクラブ ② 寄り合い処 ③ 青木平バトミントン同好会

2. 富丘支部合同敬老祝賀会の開催について

富丘支部（富丘7区）では2年前から富丘7区合同で敬老祝賀会を富士宮市民文化会館にて実施してきました。初回は、「三田 明ショー」2年目は、「里見浩太郎ショー」3年目となる今年は、「にしきのあきらショー」が計画されています。開催日等の予定は以下の通りです。

開催予定日：平成30年9月15日（土） 富士宮市民文化会館 にしきのあきらショー
（青木平区敬老対象者 平成29年8月8日時点）

77歳～ 男	77歳～ 女	合計
青木平 41人	青木平 63人	青木平 104人
富丘7区 899人	富丘7区 1393人	富丘7区 2,292人

6月12日（火）開催の富丘区長会で具体的な役割分担等が決まります。

3. その他

その他事項として以下の内容について班長さんより質問、意見が出され、結論には至りませんが活発な討議が行われました。

- ゴミ集積場の清掃当番の方から、「ゴミ集積所の鍵開け前（朝6時前）にゴミが集積所の前に捨てられており、ゴミ袋をカラスが突つき、ゴミが散乱し、清掃に一苦労している。回覧板で6時前のゴミ出しを行わないよう注意喚起をお願いしたい。」との意見が寄せられています。
- 自治会として違反ゴミ防止のため地道な取組を行っています。非会員を含め「ごみの正しい分け方、出し方」冊子の配布や、「平成30年度ゴミ収集日程表」の配布、「違反ゴミ紹介写真」の回覧、「立て看板」など行い、以前と比べれば良くなっていると思います。
ルール違反のゴミ出しや、違反ゴミの撲滅には1人ひとりの「青木平をきれいにしよう」という気持ち、「人に迷惑を掛けない」という気持ちが大切で、人それぞれが持つ倫理観や道徳感が大きく影響してきます。今すぐの解決はなりませんが、ご依頼のあった回覧板による注意喚起の呼びかけについては検討していきます。
- 安全対策の一環として取り付けて頂いた階段の足元を照らすLED照明3台の内、1台は盗まれ、もう1台は壊されていました。破損したLED照明は修理し使用可能となっています。
残り2台は取り付け位置を変更し、階段脇のフェンスの高い位置に取り付けましたことを報告致します。
- そうですね・・・！ 1台盗まれてしまいましたか・・・！ LED照明の取り付け位置には一抹の不安を持っていましたが人を信じる事としました。結果的に心ない人によって盗まれ、壊されてしまった訳ですが、今後も「性善説」の立場で物事を考えていきたいと思えます。なお、変更したLED照明の取り付け位置は確認しました。ご苦労様でした。
- 下り一方通行のロータリー手前の壁側に枯れ木が2本あり、もし、道路に落ちてくると事故につながるので伐採した方が良いでしょう。
- 地権者がいるので市にお願いし、地権者に対して伐採を行うよう通知書を出してもらいますが、処置に至るまでには相当長い時間を要してしまいます。粘り強く市にお願いをしていきます。
- 別件ですが、今年中に100段階に「手すり」を設置することが決まりました。（市から連絡あり）

以上